

魚介類の核種分析結果<福島第一原子力発電所港湾内><1/3>

(データ集約: 6/17)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
マコガレイ(筋肉) No. 1	1F港湾内(物揚場付近)	2015年5月8日	170	630	800
ケムシカジカ(筋肉) No. 1	1F港湾内(東波除堤付近)	2015年5月8日	130	520	650
コモンカスベ(筋肉) No. 1	1F港湾内(東波除堤付近)	2015年5月8日	48	190	238
エゾイソアイナメ(筋肉)	1F港湾内(東波除堤付近)	2015年5月21日	210	770	980
アイナメ(筋肉)	1F港湾内(南防波堤付近)	2015年5月12日	370	1400	1770
クロダイ(筋肉) No. 1	1F港湾内(南防波堤付近)	2015年5月12日	ND(7.3)	39	39
ケムシカジカ(筋肉) No. 2	1F港湾内(南防波堤付近)	2015年5月12日	9.6	54	63.6
ニベ(筋肉) No. 1	1F港湾内(南防波堤付近)	2015年5月26日	ND(8.3)	ND(6.4)	ND
クロダイ(筋肉) No. 2	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月8日	ND(10)	19	19
コモンカスベ(筋肉) No. 2	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月8日	60	230	290

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載し、個別の核種については()内に検出限界値を示す。

※ 基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計: 100Bq/kg。

※ 分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果<福島第一原子力発電所港湾内><2/3>

(データ集約: 6/17)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
ムラソイ(筋肉) No. 1	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月8日	780	2800	3580
クロダイ(筋肉) No. 3	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月22日	ND(7.3)	12	12
ボラ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月22日	ND(7.4)	17	17
ムラソイ(筋肉) No. 2	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月22日	620	2200	2820
スズキ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月25日	ND(9.9)	12	12
ニベ(筋肉) No. 2	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月25日	ND(6.2)	5.7	5.7
マコガレイ(筋肉) No. 2	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月25日	69	270	339
マコガレイ(筋肉) No. 3	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月25日	47	190	237
シロメバル(筋肉) No. 1	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月26日	38	160	198
ニベ(筋肉) No. 3	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月26日	ND(9.8)	8.7	8.7

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載し、個別の核種については()内に検出限界値を示す。

※ 基準値(2012年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計: 100Bq/kg。

※ 分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果<福島第一原子力発電所港湾内><3/3>

(データ集約 : 6/17)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
マコガレイ(筋肉) No. 4	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月26日	380	1400	1780
ムラソイ(筋肉) No. 3	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月26日	98	370	468
ヒラメ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月28日	ND(7.6)	34	34
マコガレイ(筋肉) No. 5	1F港湾内(港湾口付近)	2015年5月28日	62	210	272
シロメバル(筋肉) No. 2	1F港湾内(港湾中央付近)	2015年5月12日	4600	17000	21600
ムラソイ(筋肉) No. 4	1F港湾内(港湾中央付近)	2015年5月12日	12000	44000	56000

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載し、個別の核種については()内に検出限界値を示す。

※ 基準値(2012年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

※ 分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施